



西会津のある暮らし

## File no.3



**会計事務所にポスティング事業、コンサルティングにレストラン経営と、ひとりで何足ものわらじを履きながら、忙しい日々を送る笠間拓朗さん。**  
西会津町の出身で、現在は同じく福島県内の新地町と二拠点居住をしています。もともとは新地町の商工会に勤めていたという笠間さんが、西会津に戻るきっかけとなつたのは東日本大震災で被災した経験がありました。

「海から1キロほどにあつたアパートは流され、着ていたスリッパと車と鞄だけが残りました。幸い命は助かつたものの、周りには自宅がなくなつたり、幼い頃から見てきた風景そのものが変わつてしまつたという人もいて、自分の中で故郷に対する思いが変わりました」

当たり前だったものが突然なくなつてしまふ恐ろしさ。西会津に置き換えて考えたとき、いつも立つてもいられなくなり、地元に戻ることを決意したそう。「たとえ災害は起こらなくても、このまま人口が減り続けたら

スーパーや学校もなくなるかもしれません。インフラが整わないければ、住む人や働く人もいなくなる、町の存続が難しくなるでしょう。そのためには働ける場所や仕事が需要。潜在的な人材を掘り起こし、事業作りをしていくことが大切だと考えます」  
2016年にオープンさせた「KURA. Restaurant&Cafe」は、そんな笠間さんの思いを体現する場所。お店に来た人同士が繋がり、交流することで新たな動きを生み出したいと言います。  
「僕の仕事はバラバラに見えて実は全部繋がっているんです。何か事業を起こしたいという人がいたら会計やコンサルの知識を提供できるし、イベントがしたチラシを撒いて宣伝することもできます。本気で事業をしたい人を応援したいんです。西会津は小さい町ですが、動いている感じがしてとても刺激的。これからの時代に本当に必要な社会の仕組みが生まれる予感がしています」



### 未来も変わらない風景のために

### ひとり4役で町を活性化

笠間 拓朗  
Takurou Kasama

1986年、西会津生まれ。高校卒業後、裏磐梯猫魔ホテルに就職。新地町商工会を経て独立。会計事務所及びコンサルティング業務を主とする一般社団法人の代表を務める。2015年に西会津町にUターン。現在に至る。日商簿記1級、財務会計主任者試験1級などの資格あり。

